

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392500324
事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所どんぐりの森

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	季刊誌「どんぐり広場」を発行し地域に回覧していただいております。希望者にはデータでの送信もしています。多目的ホールを地域に開放しておりボランティア活動や、地域高校の同級生による講習会『おやじクラブ』の予習会で活用されています。また、喫茶室も地域住民に自由に使用していただけるよう開放しています。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	併設のグループホーム・地域密着型特養の家族、自治会長・老人会長・民生委員・地域包括職員・市職員・病院職員・ケースワーカー・施設職員をメンバーとし、3施設合同で奇数月に開催している。地域代表は自治会・町内会の連絡会長の経験者で、地域特性を踏まえた様々な提案をいただいている。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	行政も参画した地域住民の会合にブース出展し施設の紹介を行った。運営推進会議では「地域で介護の講習会を」と望む声に対し、地域包括主催の講習会紹介をした。定期的な行政との連絡を企画している。	×
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	「事情があり通いができないが、通いを利用したい」との家族の声に、まず訪問で弁当を手配・持参し、服薬確認・寝室清掃の組み合わせでサービス提供し、なごみの関係を築いて、通いまで支援している利用者が確認された。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	×
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		×

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×					

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。